

## 江丹別地区の概要

- 人口（H25.7 末現在）：339 人，高齢化率 40.1%（旭川市平均 27.9%）
- 面積：157.26 k m<sup>2</sup>
- 気候：盆地型の気候により寒暖の差が激しく，冬は氷点下 20 度を下回り，かつ豪雪地帯である。
- 主産業：農業～酪農を主に，地域ブランドであるそばや乳製品などの農産加工も行われている。

### ○概要

江丹別地区は，山村振興法に基づく振興山村地域に指定されており，人口密度が極めて小さい地域である。現在は，人口・世帯数の減少と高い高齢化率，公共施設の老朽化や交流人口の減少など，過疎化が進行している。

また，同地区は豊かな森林に恵まれ，酪農・畜産・そばなどを中心とする生産基盤が集積し，「江丹別そば」や「ブルーチーズ」「ハーブ豚」等の特産品を有し，加えて，宿泊可能な公共施設等も整備されているが，これらの地域の活性化につながり得る地域資源を十分に活用し切れていない状況にある。

こうした状況の中，地域を活性化するためには，交流人口の拡大を足がかりとし，地域の特性を活かした地場産業を育成して行くことが大切であり，同地区に昭和 61 年に整備された「江丹別若者の郷」を効果的に活用することが不可欠である。

同施設は，開設以来，市民農園や地場産業試作センターなどの一般利用者向けの施設開放を中心とした事業を行い，同地区と都市部との交流人口の拡大に一定程度貢献してきた実績を有している。

# コミュニティ基礎データ【江丹別地区】

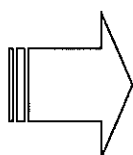
## 1 基礎データ

調査項目	地区内の数	入手先	
人 口	339人	住民基本台帳 (市役所総務課)	H25. 7
年少人口・0～14歳 (年少人口率)	21人 (6. 2%)		
生産年齢人口・15～64歳 (生産年齢人口率)	182人 (53. 7%)		
高齢人口65歳以上 (高齢化率)	136人 (40. 1%)		
老人クラブ数	2か所 ● 江丹別老人クラブ ● 嵐山長寿会	市役所介護高齢課 (生きがい係)	H24. 9
サロン数	2か所 ● 江丹別ふれあいサロン ● 春日ふれあいサロン	江丹別地区社協	H25. 6
民生児童委員数	江丹別地区民生児童委員協議会 10人	旭川市民児連	H25. 9
主任児童委員数	2人		
高齢者世帯数	52世帯	国勢調査	H22. 10
独居世帯数	20世帯		
小学校児童数	● 江丹別小中学校 8人 ● 嵐山小中学校 14人	江丹別小HP 嵐山小HP	H25. 9
保育所数	2か所 ● 江丹別へき地保育所 ● 嵐山季節保育所	市役所 子ども育成課	H25. 9

## 2 人口の変化

2003年(10年前)		
世帯数	人口	高齢化率
175世帯	471人	36. 8%

2013年(現在)		
世帯数	人口	高齢化率
158世帯	339人	40. 1%



2035年(推計)
人口
271人

※「国立社会保障・人口問題研究所」将来推計データの旭川市全体の減少率を地区に適用し推計

## コミュニティ基礎データ【江丹別地区】

### 3 社会資源

調査項目	施設または資源名	備考
活動拠点	共同利用施設・地域利用施設等 ● 若者センター ● 江丹別支所・江丹別公民館 ● 江丹別支所嵐山出張所 ● 春日青少年の家	
	自治会館等 ● 富原会館 ● 西里会館 ● 共和会館 ● 春日町内会館	
	学校関係 ● 市立江丹別小中学校 ● 市立嵐山小中学校	
	その他 ● 江丹別神社、坂上神社、中園神社、嵐山神社、伊納神社 ● 泰厳寺、本龍寺	
主な福祉施設・福祉サービス事業者 (地域内でよく使われている事業者)	地区内に拠点がある な し	
	地区外に拠点がある ● 神居江丹別地域包括支援センター ● のなか園(ヘルパー、デイサービス) ● ジャパンケアサービス	※交通費を別途徴収
医療機関	● 江丹別診療所(週1回金曜午前中) ※金曜日以外は看護師が相談対応	※支所職員による無料送迎あり、8人が登録している
生活関連機関	よく利用されている商店等 ● JAあさひかわ江丹別支所 ● くるる(嵐山) ● 佐藤移動販売	※欲しい物を注文できる
教育施設		
インフォーマルな社会資源		
その他の利用可能な社会資源	● 江丹別郵便局 ● 地場産品試作センター ● 若者の郷グリーンパーク ● 旭川市中央図書館江丹別分室 ● パークランド嵐山 ● 江丹別産業開発株式会社	

各施設

(1) 旭川市江丹別若者の郷  
(指定管理者：江丹別産業開発(株))

- ア 所在地 旭川市江丹別町中央  
(清水及び芳野の一部を含む)
- イ 目的 山村地域における若者の定住を促進  
することを目的とする。



ウ 沿革

昭和58.	9. 30	スポーツ広場, グリーンパークほか建設工事着工
昭和59.	11. 19	スポーツ広場, グリーンパークほか建設工事しゅん工
昭和60.	12. 7	地場産品試作センター建設工事しゅん工
昭和60.	12. 13	若者センター建設工事しゅん工
昭和61.	7. 1	上記全施設一括開設
平成 4.	10. 15	総合管理棟(グリーンセンター)建設工事しゅん工
平成 4.	12. 21	遊歩道建設工事しゅん工
平成 5.	11. 15	市民農園及び広場(山びこ広場)建設工事しゅん工
平成 6.	7. 15	農村体験実習館(ロッジ)建設工事しゅん工
平成 6.	7. 20	全面開設(若者センター周辺 18,259㎡, グリーンパーク周辺 66,790㎡, 合計 85,049㎡)
平成16.	4. 16	江丹別中央農村公園開設
平成17.	4. 1	指定管理者制度に移行

年度	導入事業名	事業内容
S58~60	山村地域若者定住環境整備モデル事業	若者センター 地場産品試作センター 多目的スポーツ広場 グリーンパーク(キャンプ場)
H2~6	農業農村活性化農業構造改善事業	総合管理棟(グリーンセンター) 市民農園 山びこ広場 農村体験実習館(小型ロッジ)
H4~5	美しいむらづくりモデル地区整備事業	遊歩道 農村体験実習館(大型ロッジ)
H12~16	道営中山間地域総合整備事業	江丹別中央農村公園

エ 施設の概要

① 若者センター

建築面積	延床面積	構造
447.39㎡	742.4㎡	鉄筋コンクリート造2階建
1階		2階
408.28㎡		334.26㎡

	室名	面積 (㎡)	収容 人員 (人)		室名	面積 (㎡)	収容 人員 (人)
1階	ホール	133.7	130	2階	研修室(A)	49.2	45
	図書資料室	28.2	20		研修室(B)	49.2	45
	厨房	19.6	—		研修室(C)	24.1	25
	事務室	22.6	—		研修室(D)	23.5	25
	その他	204.1	—		その他	188.2	—

② 地場産品試作センター

延床面積	構造
184㎡	鉄骨造平屋建

室名	面積 (㎡)	収容 人員 (人)	室名	面積 (㎡)	収容 人員 (人)
農産加工室	51	15	事務室ほか	46	—
畜産加工室	87	10			

③ スポーツ広場

- a 全天候型舗装テニスコート 3面
- b 球技場 1面

④ グリーンパーク

- a 総合管理棟(グリーンセンター) 181.44㎡×1棟
- b キャンプサイト 27面
- c 市民農園 8,235㎡
  - ・ 大区画 100㎡×10区画
  - ・ 小区画 30㎡×55区画
- d 山びこ広場 7,928㎡
- e 遊歩道 ほか



⑤ 農村体験実習館

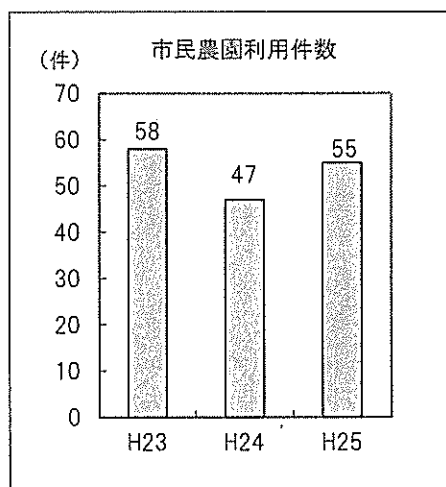
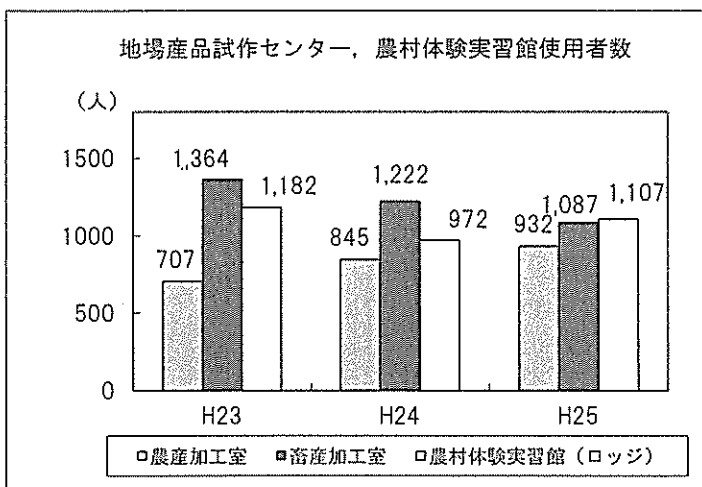
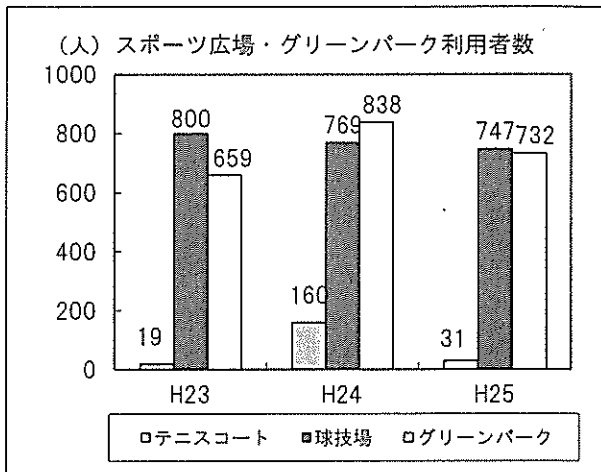
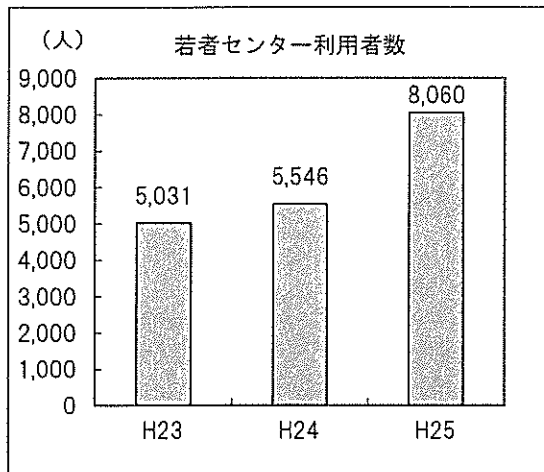
- a 大型ロッジ(定員12名) 63.18㎡×1棟
- b 小型ロッジ(定員5名) 40.50㎡×3棟

⑥ 江丹別中央農村公園

- a 所在地 旭川市江丹別中央104番地1
- b 沿革 着工平成13.9.21  
しゅん工平成16.1.15  
開園平成16.4.16
- c 面積 6,148㎡
- d 施設 四阿1棟, 駐車場491㎡, 照明2カ所, 花壇2カ所,  
園路298m, 水車1基
- e 建設費 53,036千円  
 ~財源内訳 道費 34,179千円  
 一般財源 18,857千円

オ 建設費 633,681千円  
 ・ 財源内訳 道補助金 240,363千円  
 市 債 169,400千円  
 一般財源 223,918千円

カ 利用状況



区分	年度 項目	H23		H24		H25	
		利用団体数	利用者数	利用団体数	利用者数	利用団体数	利用者数
若者センター		240	5,031	263	5,546	842	8,060
スポーツ 広場	テニスコート	3	19	10	160	5	31
	球技場	77	800	78	769	62	747
グリーンパーク		36	659	58	838	43	732
地場産品試 作センター	農産加工室	157	707	196	845	215	932
	畜産加工室	244	1,364	200	1,222	184	1,087
農村体験実習館(ロッジ)		213	1,182	177	972	199	1,107
市民農園		58	—	47	—	55	—

キ 使用時間 午前9時～午後9時  
 (宿泊及びグリーンパークの利用の場合を除く。)

ク 休日 12月30日から翌年の1月4日まで

